

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2021-037
6月9日～6月28日

附属城東高校

【陸上】第74回全国高校陸上福岡県予選結果

2021年5月28日(金)、29日(土)、30日(日)福岡市の博多の森陸上競技場において第74回全国高校陸上福岡県予選会が行われ、附属城東高校陸上部の選手が各種目で活躍しました。



<男子 3000m障害>

足立 華紀さん(3年 津屋崎中出身) 9分15秒54※自己新

第3位 北部九州大会進出

生徒コメント

今回の福岡県予選では、中部ブロック予選に続いて自分の持ち味を出しきり、自己記録を大きく更新出来たレースとなりました。自分よりも実力のある選手にくらいついてラストで競り勝ち、3位に入賞するという自信になるレースをすることが出来ました。しかし、まだまだトップの選手に届かない課題の残るレースともなりました。

3週間後の北部九州予選では福岡県予選よりもさらにレベルの高いレースとなるので、しっかりと準備をして、トップの選手とも勝負できるレースをし、ベストを更新して、全国大会に進めるように頑張りたいと思います。また、このコロナ禍でも大会を開催してもらえということに感謝してレースに臨みたいと思います。



<男子 5000m 競歩>

眞田 昌典(3-15 梅林) 24分43秒11 ※自己新 7位入賞

生徒コメント

競歩は、走らず、膝を曲げず、両足が地面から浮いてはいけないというルールで行われる競技です。今回のインターハイ予選は、高校で陸上競技をする上で最後の大会でした。中部ブロック予選を勝ち抜き、県大会に出場することができました。県大会では惜しくも7位で九州大会にはあと一步届きませんでしたが、自己ベストを更新し自分の全力を十分に出し切ることができました。これまでの陸上競技生活で培ってきたことを今後の進路活動にも生かしていきたいです。



<男子 800m >

稲永 宏毅(3-1 新宮) 2分03秒27(予選1分56秒57※自己新) 8位入賞

生徒コメント

県大会の予選では、自分よりもベストタイムが早い選手が何人もいて、決勝進出は厳しい状況でした。しかし、今までの練習を思い出し、自分を信じることで、落ち着いて自分の走りをする事ができ、自己ベストを更新して決勝に進むことができました。決勝では、スローペースになり自分の走りができず、北部九州大会進出とはなりませんでした。県8位に入賞することができました。このような結果を出すことができたのは、いつも支えてくれる家族や応援してくれるチームメイトなどの周りの協力があつたからです。ありがとうございました。

